

# 議会運営委員会記録

令和2年12月16日(水)

開議 15 時 50 分

閉議 16 時 00 分

全員協議会室

## 出席者

〔委員〕 笹田委員長、川上副委員長、三浦委員、沖田委員、柳楽委員、飛野委員、岡本委員、芦谷委員、道下委員、澁谷委員、牛尾委員

〔議長団〕 川神議長、佐々木副議長

〔委員外議員〕 西川議員、西村議員

〔執行部〕 坂田総務部長、佐々木総務課長、猪狩総務管理係長

〔事務局〕 古森局長、下間次長、近重書記

---

## 議 題

### 1 令和3年3月浜田市議会定例会議について

資料1

(1) 会議予定について →了承

(2) その他 →特になし

### 2 会派代表による一般質問（案）について

資料2

→原案のとおり了承

ただし質問時間の短縮は令和4年以降も継続するかは引き続き検討

### 3 浜田市議会関係例規等の一部改正について

資料3

(1) 浜田市議会政務活動費の交付に関する細則の一部改正について→了承

(2) 政務活動費【交付マニュアル・使途運用基準】の一部改正について→了承

### 4 その他

- 議会運営委員会主催の退職者送別会は、今年度行わない
- 次回の議会運営委員会は2月1日の午後1時30分から予定

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 15 時 50 分 開議 ]

笹田委員長 | ただいまから議会運営委員会を開会する。出席委員は11名で定足数に達している。それではレジュメに沿って進めていく。

1 令和3年3月浜田市議会定例会議について

(1) 会議予定について

笹田委員長 | 事務局長から説明をお願いします。  
古森局長 | ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田委員長 | 3月においては所管事務調査はこれまで同様、執行部報告事項においても、事前に議案熟読し執行部には補足説明のみで質疑を行うこととする。傍聴席数も今回程度の確保とする。  
ただいまの説明について委員から質疑はあるか。  
( 「なし」という声あり )

(2) その他

笹田委員長 | 執行部から何かあるか。  
( 「なし」という声あり )  
委員から何かあるか。  
( 「なし」という声あり )  
なければ執行部は退席されて構わない。

《 執行部退席 》

2 会派代表による一般質問(案)について

笹田委員長 | 12月3日の議会運営委員会の会派の意見を基に案を作成した。それでは案について確認する。書記から説明をお願いします。  
近重書記 | ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田委員長 | 説明があった。質疑はあるか。  
( 「なし」という声あり )  
ないようなので、令和3年3月定例会議から本案に基づいて実施したい。各会派の考え方や色を出し、執行部との活発な議論につながるよう、よろしく願います。

3 浜田市議会関係例規等の一部改正について

(1) 浜田市議会政務活動費の交付に関する細則の一部改正について

(2) 政務活動費【交付マニュアル・使途運用基準】の一部改正について

笹田委員長 | レジュメに浜田市議会政務活動費の交付に関する細則の一部改正について等々書いてある。議長から説明をお願いします。  
川神議長 | 政務活動費の広報費・広聴費について、調査検討された結果を特

別委員会からいただいている。これについては現在、広報広聴機能の強化ということで常任委員会を初めさまざまな取り組みをしているが、私としても議員個人はもちろん、会派有志での広聴活動もしっかりやっていただきたい。市民の声を吸い上げて寄り添った政策に生かしていただきたいので、議員の皆にはよろしく願います。

具体的な内容は報告書がついている。広報費についてはこれまで同様に、報告書に記載されたとおりでいていただきたいと思っている。細則の変更ということで議会運営委員会の了承が必要であるので、今回は特別委員会からの報告を受け、これを尊重して私もこれに対して同感なので、このような形で広報広聴の政務活動は捉えていただき、有効に使っていただきたい。

笹田委員長

ここに議会改革の委員長がおられるので、改革について一言いただきたい。

牛尾委員長

まず広報費についてはいろいろ議論したが、グレーゾーンが多すぎるとのことで今回は見送った。続いて広聴費については、具体的にこういうことなら使えるというのを運用基準の中に赤字でうたっている。例えば議員が住民から意見聴取する場合は、お茶はペットボトル程度、お菓子は200円程度と具体例を書き込んでいる。ほかにもいくらかサンプルを書き込んでいるので、類似のものはオーケーである。使いやすく書いたつもりなので、ぜひどんどん使っていただき、政務活動費を有効利用していただきたい。

川神議長

先ほど言ったように個人の広報広聴活動は、議員の基本になると考えている。牛尾委員長がお話されたように、以前もさまざまな議論があったが、単独より会派、さらには有志で市民の意見をしっかり伺う取り組みも積極的に行っていただきたい。個人のみならず会派やグループの中で市民意見をしっかり受け止める活動はとても大事だと思うので、そのようなことにも経費を十分使っていただきたい。よろしく願います。

笹田委員長

ただいまの説明について質疑はあるか。

( 「なし」という声あり )

そうすると改正に当たり浜田市議会政務活動費の交付に関する細則では、議会運営委員会に諮って了承を得て実施すると規定されているので、この規定によって今後進めていくということによろしいか。

( 「はい」という声あり )

ではそのようにしていきたい。

#### 4 その他

笹田委員長

議会運営委員会主催退職者送別会の中止について。今回は新型コロナウイルス感染症の状況を勘案し、今年度中止したいと思う。よ

ろしいか。

( 「はい」という声あり )

柳楽委員

そのほかに何かあるか。

会派代表による一般質問のところ、私勘違いをしていたのだと思ったのだが、質問時間のところは、今後ずっとそういう形でやるのだらうと私は思っていた。できれば今後そういったことも検討していただければよいかと思ったので、それだけお伝えしておく。

笹田委員長

今の柳楽委員の意見では、コロナの状況に関係なく、時間は考えていただきたいということである。この件について委員から何かあるか。

岡本委員

柳楽委員が言われるのはわかる。一応、今はコロナという位置づけで進めているので、これが収束する近辺になれば、もしかしたら3月になるかもしれないが、そこで再度ということ。気持ちはわかるし、私も同調できるところはあると思っている。

今ここで決定はされないようにお願いします。

笹田委員長

そのほかにあるか。

( 「なし」という声あり )

そうすると今回はこのままいきたい。今後時間については再度、議会運営委員会で議論して行きたい。それでよろしいか。

( 「はい」という声あり )

では次回の日程については2月1日の13時30分、全員協議会室で行う。午前中に行われる議会研修会の後になるので、よろしく願います。

議題は先般、議会運営委員会から議員定数等議会改革推進特別委員会で検討をお願いしている、請願者等による意見陳述の機会についてを、次の議会運営委員会では諮りたい。よろしく願います。

最後をお願いだが、今回のこの議会運営委員会の内容については会派で共有していただくようよろしく願います。

以上で議会運営委員会を終了する。

[ 16 時 00 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会運営委員会委員長 笹田 卓